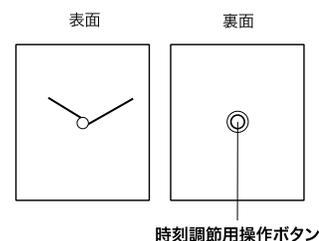


## 2針時計 K62-132

### 時刻の設定

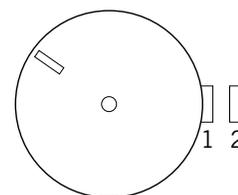
1. ボタンを押して針を動かします。
2. 正しい時刻に時計を合わせます。



## 2針 アナログウォッチ

### 時刻の設定

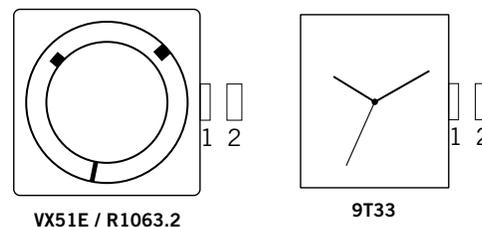
1. 竜頭を2の位置まで引き出します。
2. 竜頭を回して針を動かし、時刻を合わせます。  
注意点: 時間は、1から12の数字で表されています。分は、時間のマーカーの間に5分ごとに“-”、15分ごとに“•”の印で示されています。
3. 竜頭を1の位置まで押し戻します。



## 3針時計 VX51E / R1063.2 / 9T33

### 時間の設定

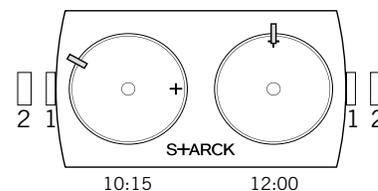
1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを回して時間を進めます。
3. リューズを1の位置に押し戻します。



## パルンドーム トゥ (Palindrome Too)

### 時間の設定

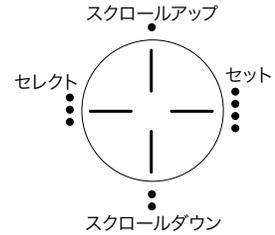
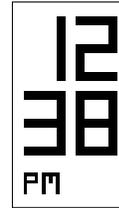
1. リューズを2の位置まで引き出します。
2. リューズを回して時間を進めます。
3. リューズを1の位置に押し戻します。



# デジタル

## カーブLCDモデル

- 現在時刻
- ワールドタイム
- アラーム
- オートEL



### 時刻とアラーム:

#### 通常時刻モード:

- “.” を押すと次の4つの表示方法を選ぶことができます: デジタル表示、アナログ表示、デジタル横表示、ワールドデジタル表示。
- “.” か “.” を押して時刻表示方法を選択します。
- “.” を押すと4秒間ディスプレイがライトアップします。
- “.” を押すと日付を表示します。

#### 設定モード

1. “.” を2秒間長押しすると中央の文字が点滅し始めます。
2. “.” か “.” を押すと設定モードを移行します。設定モードでは現在時刻、ワールドタイム、アラームを設定します。
3. “.” を押して設定モードを選択します。
4. “.” を押して選択を確定します。

#### 現在時刻の設定

1. “.” を押すと設定モードに移行します。ディスプレイ中央が点滅し始めます。
2. “.” か “.” を押すと点滅する数値を調整することができます。ディスプレイ中央の“Real”を選択します。  
※ “.” か “.” を続けて押していくことで、設定することが可能です。
3. “.” を押して確定し、次の設定に移行します。(この場合ホームシティ設定)
4. 上記2と3の操作を繰り返して、時間、分、年(2005年から2054年まで)、月、日、サマータイムオン/オフ、オートELオン/オフを設定します。(オートカレンダーにより曜日は自動的に表示されます)
5. “.” を押して設定は完了です。※オートEL機能作動中は、どのボタン操作をしてもディスプレイがライトアップします。

#### ワールドタイムの設定

1. “.” を押すと設定モードに移行します。ディスプレイ中央が点滅し始めます。
2. “.” か “.” を押すと点滅する数値を調整することができます。ディスプレイ中央の“WORLD”を選択します。  
※ “.” を押すとリストダウン、“.” を押すとリストアップします。
  - 世界都市リストがスクロールしている間は3文字の都市コードがメインディスプレイに表示されます。
  - 下のディスプレイは完全な世界都市名、ワールドタイム、時差、サマータイム オン(オンの時のみ)スクロールして表示します。
3. “.” を押して都市を選択し、サマータイムオン/オフの設定に移行します。
4. “.” を押して設定モードを完了します。
5. 選択した都市、時差、am/pmが表示されます。

MDY	ミッドウェー島	GMT -11	PAR	パリ	GMT +1
HNL	ホノルル	GMT -10	CAI	カイロ	GMT +2
ANC	アンカレッジ	GMT -9	MOW	モスクワ	GMT +3
LAX	ロサンゼルス	GMT -8	DXB	ドバイ	GMT +4
DEN	デンバー	GMT -7	KHI	カラチ	GMT +5
CHI	シカゴ	GMT -6	DAC	ダッカ	GMT +6
NYC	ニューヨーク	GMT -5	BKK	バンコク	GMT +7
CCS	カラカス	GMT -4	HKG	香港	GMT +8
RIO	リオデジャネイロ	GMT -3	TYO	東京	GMT +9
ATA	南極	GMT -2	SYD	シドニー	GMT +10
CPV	ベルデ諸島	GMT -1	NOU	ヌメア	GMT +11
LON	ロンドン	GMT 00	AKL	オークランド	GMT +12

※GMT:グリニッジ標準時

注意: タイムゾーンATA(南極)については、幾つか存在するタイムゾーンのうち、Palmer/Rotheraのタイムゾーンを採用しております。

#### アラームの設定:

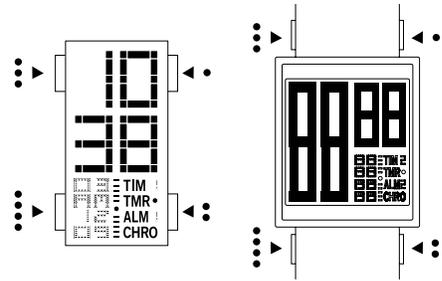
1. “.” を押すと設定モードに移行します。ディスプレイ中央が点滅し始めます。
2. “.” か “.” を押すと点滅する数値を調整することができます。ディスプレイ中央の“Alarm”を選択します。  
※ “.” か “.” を続けて押していくことで、設定することが可能です。
3. “.” を押して確定し、次の設定に移行します。
4. 上記2と3の操作を繰り返して、アラーム時刻とアラームオン/オフを設定します。
5. “.” を押して設定モードを完了します。
6. アラームがオンになっている場合、“Alarm On”が現在時刻表示モード時にスクロールします。※アラームは20秒間鳴りますが、鳴っている途中でいずれかのボタンを押すことによってアラームを止めることができます。

## デジタルの使用法

- ・ タイム1+2
- ・ アラーム1+2
- ・ クロノグラフ
- ・ カウントダウン・タイマー
- ・ オートEL(ライトアップ)

### リセット:

時刻表示が中断された場合は、時計をリセットしてください。すべての機能をリセットするには、4つのボタンを全部一度に押し続けます。デフォルトの2000年1月1日午前12:00に戻ります。



### 時刻

#### 時刻表示モード

- ・ はモード切り替えボタンです。各モードはディスプレイ上で2回ずつ点滅し、現在表示中のモードが何かを知らせます。(チャイムがオンになっているときは電子音が鳴ります)。
- ・ を押すとディスプレイがライトアップします。 を長押しすると電子音が2回鳴り、オートEL機能のオン/オフ切り替えができます。オートEL機能作動中は、どのボタン操作をしてもディスプレイがライトアップします。
- ・ は「タイム1」と「タイム2」の選択ボタンで、各々「TM1」「TM2」と表示されます。ボタンを一回押して放すと選択されていない方の時刻を確認でき、長押しすると「1」と「2」が切り替わります。
- ・ はチャイムのオン/オフ切り替えボタンです。オンのときはボタン操作をするたび、また毎正時ごとに電子音が鳴ります。チャイム機能がオンのときはディスプレイ中央にドット・マークが表示されます。

#### 時刻と日付の設定:

1. を長押しすると、電子音が2回鳴り「時」が点滅を始めます。
2. を押して任意の数字に変えていきます。
3. を押すと次の設定単位に移行します(「時」の次は「分」が点滅)。
4. 上記2と3を繰り返して「秒のゼロ・リセット」「12/24時間表示」「年(2000~2049)」「月」「日」を設定します(オートカレンダーにより曜日は自動的に表示されます)。
5. を押して設定は完了です。

#### クロノグラフ

1. 1/100秒単位の計測が可能です。 で計測をスタート/ストップします。他のモード時でもクロノグラフ機能の作動中は「O」が点滅し続けます。
2. 計測をストップした後 を押すとクロノグラフはリセットされます。計測中に押すとスプリット・タイムが表示されます。「CHRO」が点滅しスプリット・タイムが5秒間表示された後、再び計測モードに戻ります。  
※クロノグラフ計測開始後1時間を経過した時点で電子音が鳴り(チャイムがオンの場合)、表示は「分、秒、1/100秒」から「時間、分、秒」に切り替わります。

#### カウントダウン・タイマー

##### タイマー設定モード:

1. を長押しすると「分」が点滅し始めます。
2. を押して任意の数字を設定します。
3. を押すと「秒」の設定に移行します。
4. 再度 で任意の「秒」を設定します。
5. を押して設定完了です。  
※タイマーは最短「3秒」から最長「59分59秒」まで設定可能です。(基準設定は「00分00秒」になっています)。

##### タイマー・モード:

1. がタイマーのスタート/ストップのボタンです。表示を他のモードに切り替えてもタイマー機能の継続中は「」マークが点滅し続けます。
2. 減算をストップした後 を押すと前回のタイマー設定時間がそのまま保存されます。  
※タイムアップすると、電子音が3回なり、「」マークが3秒間点滅します。

#### アラーム

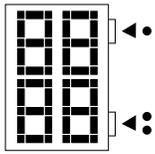
1. を長押しすると、電子音が2回鳴り「時」が点滅し始めます。
2. を押して任意の数字に変えていきます。
3. を押すと次の設定、単位に移行します。
4. を押して設定は完了です。
5. でアラームのオン/オフを切り替えます。

注) アラームには「アラーム1」と「アラーム2」があり、各々「タイム1」「タイム2」と連動しています。時刻表示が「タイム1」のときは「アラーム1」が「タイム2」のときは「アラーム2」が作動します。アラームのオン/オフはそれぞれのアラーム設定時に個々に行います。

(=)がディスプレイ中央に表示されているとき、アラームはオンの状態です。

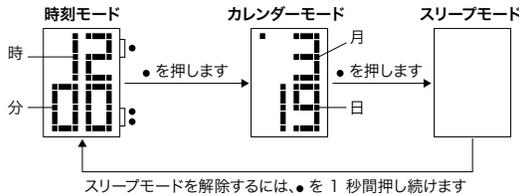
# LED デジタルの使用法

## 通常の表示

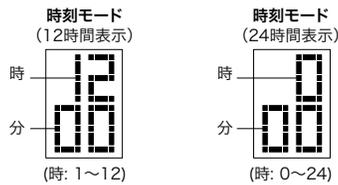


- “.”を1秒間押し続けて、スリープモードを解除します。時刻モードが表示されます。再度“.”を押すと、次のモードに切り替わります。モードは、時刻、カレンダー、スリープの順に切り替わります。
- 何も操作せずに2秒間が経過すると、スリープモードに戻ります。
- “.”を1秒間以上押し続けると、表示が6秒間点灯します。その後、ボタンを押し続けても、自動的にスリープモードに戻ります。
- 設定モードでは、“.”を2秒間押し続けると、自動的に桁が増加します。

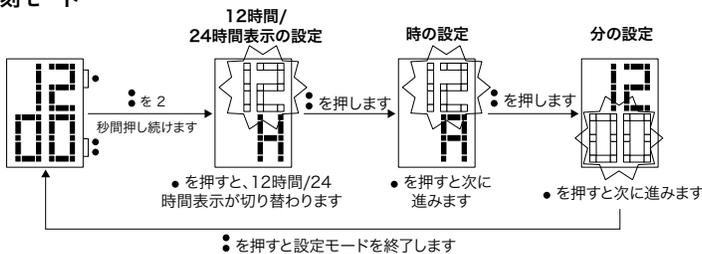
## モードの説明



## 12時間/24時間表示

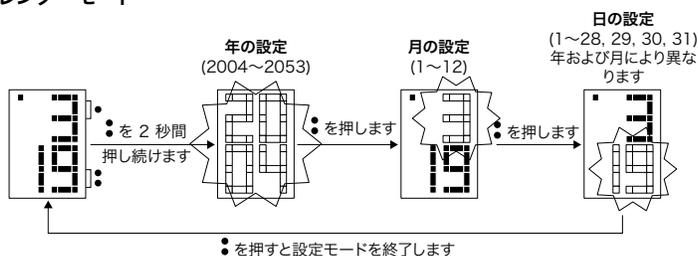


## 時刻モード



- “.”を1秒間押し続けて、スリープモードを解除します。時刻モードで“.”を2秒間押し続けて、時刻モードを開始します。12時間/24時間表示が点滅します。
- “.”を押して点滅している桁を調整します。
- “.”を押して設定し、次の設定要素に進みます(この場合は“時”)。
- 2と3を繰り返して時と分を設定します。
- “.”を押して設定モードを終了します。

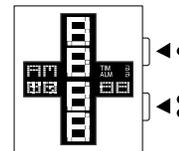
## カレンダーモード



- “.”を1秒間押し続けて、スリープモードを解除します。再度“.”を押してカレンダーモードを開始します。カレンダーモードで、“.”を2秒間押し続け、カレンダー設定モードを開始します。“年”が点滅し始めます。2004~2053までの値が表示され、2004に戻ります。
- “.”を押して点滅している桁を調節します。
- “.”を押して設定し、次の設定要素に進みます(この場合は“月”)。
- 2と3を繰り返して月と日を設定します。
- “.”を押して設定モードを終了し、カレンダー設定の変更を保存します。
- 何も操作せずに30秒間が経過すると、設定の変更は無視され、時刻モードに戻ります。

## クロスデジタル

- デュアルタイム(タイム1・2)
- アラーム1・2
- カレンダー



### 時刻/カレンダー

#### モード切替え:

- “●”を押すとタイム1と2の表示が切り替わります。“TIM1”または“TM2”と表示されます。
- “●”を押すとカレンダーモードに切り替わります。
- “●”を再度押すとアラームモードに切り替わります。
- さらに“●”を押すと通常の時刻モードに切り替わります。

#### 時刻の設定:

1. 通常の時刻モードで“●”を2秒間長押しすると設定モードに切り替わります。
2. “●”を押してタイム1か2を選択します。“●”を押して12/24時間表示設定モードに移行します。
3. “●”を押してAM/PM表示または24時間表示を選択します。“●”を押して時設定モードに移行します。
4. “●”を押して時を設定します。“●”を押して分設定モードに移行します。
5. “●”を押して分を設定します。“●”を押して秒設定モードに移行します。
6. “●”をおして秒を設定します。“●”を押すと設定が保存され、時刻時刻モードを終了します。

#### カレンダーの設定

1. カレンダーモードで“●”を2秒間長押しするとカレンダー設定モードに切り替わります。
2. “●”を押して年を設定します。“●”を押して月設定モードへ移行します。
3. “●”を押して月を設定します。“●”を押して日にち設定モードへ移行します。
4. “●”をおして日にちを設定します。“●”を押すと設定が保存され、設定モードを終了します。

#### アラームの設定

1. アラームモードで“●”を2秒間長押しすると、アラーム設定モードに切り替わります。
2. “●”を押してAMまたはPMを選択します。“●”を押してアラーム時設定へ移行します。
3. “●”を押して時を設定します。“●”を押してアラーム分設定へ移行します。
4. “●”を押して分を設定します。“●”を押すと設定が保存され、アラーム設定モードを終了します。
5. “●”を2秒間長押しすると、アラームのオン/オフが切り替えることができます。

注:アラームは2つ設定出来ますが、アラーム1はタイム1に対応し、アラーム2はタイム2に対応していますので、時刻表示をタイム1からタイム2へ変更すると、アラーム1から2へ設定が自動的に切り替わります。 タイム1の表示の時はアラーム1で設定した時間にアラームが鳴り、タイム2の表示の時にはアラーム2で設定した時間にアラームが鳴ることになります。

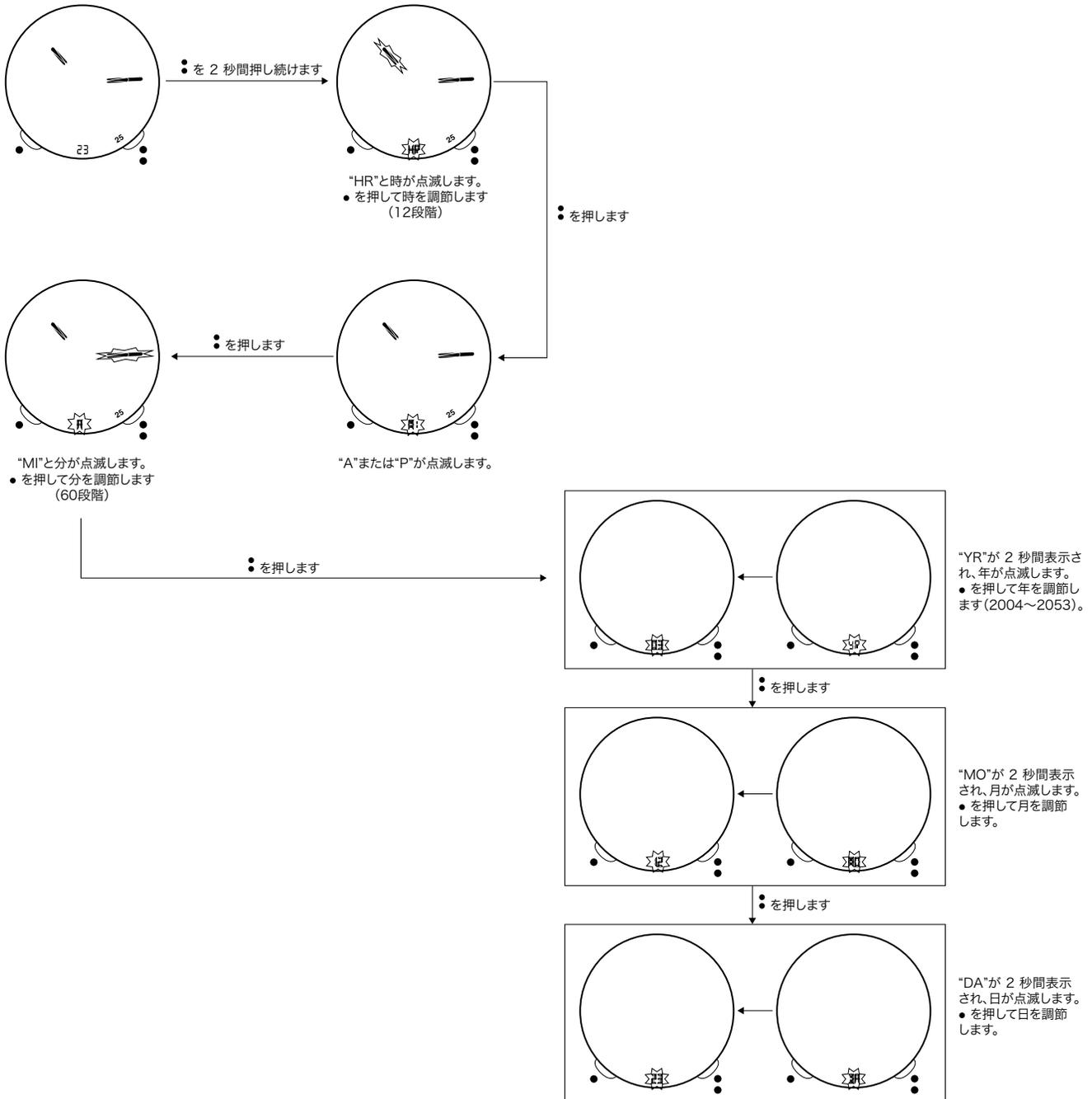
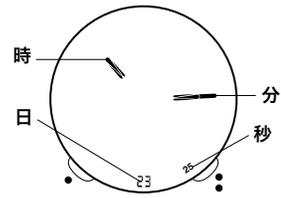
アラームが設定されると“ON”と表示されます。

# ディッシュ型デジタルの使用法

## 時刻とカレンダーの設定モード:

1. “●” を 2 秒間押し続けて、時刻とカレンダーの設定モードを開始します。“A”または“P” が点滅し始めます。
2. “●” を押して、“時”のデジタル表示の桁を進め、時刻を合わせます。
3. “●” を押して設定し、次の設定要素に進みます(この場合は“分”)。
4. 2と3を繰り返して、分“MI”を設定し、秒“SE”を00にリセットします。年“YR”、月“MH”、日付“DA”を設定すると、各桁にアルファベット2文字の略語が 2 秒間表示され、現在の設定値が表示されます。
5. “●” を押して設定モードを終了します。
6. 何も操作せずに 30 秒が経過すると、設定は通常の時刻表示に戻ります。
7. 年は2004~2052の間で設定できます。

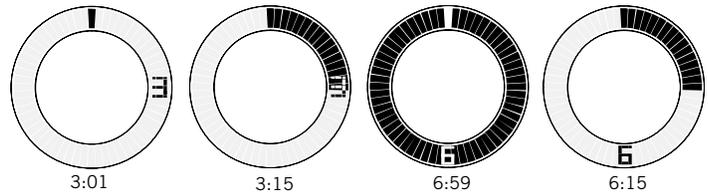
時刻: 10:15' 25



## O-リングモジュール

### 時間の表示

デジタルセグメントは60あり、ディスプレイの周りに円を描くように表示されます。1分進むごとに黒いセグメントが現れます。セグメント上に現れている時表示(数字)は、分のセグメントが時表示の数字の部分を通ると、明るい表示に変わります。



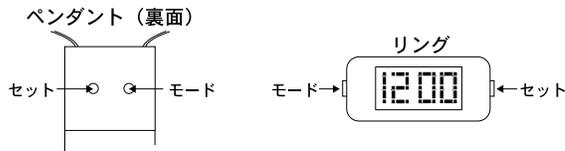
### 時間の設定

プッシャーはケースの裏面にあります。

1. SET(セット)ボタンを2秒間押し続けます。
2. HOUR(時)表示が点滅を開始します。ADJUST(調整)ボタンを押してHOUR(時)の表示を変更します。
3. SET(セット)を押してMINUTE(分)に進みます。
4. ADJUST(調整)ボタンを押してMINUTE(分)の表示を変更します。
5. SET(セット)を押して、時間設定機能を終了します。

\*1分間どのボタンも押さなければ、ディスプレイは自動的に時間表示に戻ります。

## デジタルペンダントおよびリング モジュールV.1



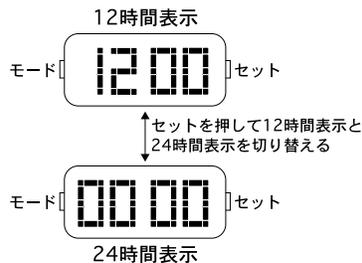
### モードの切り替え

・下の図のように、ボタンを押すたびにモードが切り替わります。



### 12時間表示/24時間表示の切り替え

・セットを押して12時間表示と24時間表示を切り替えます



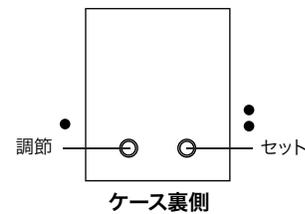
### 時刻/日付の設定

1. セットを2秒間押し続けて設定モードを開始します。まずYEAR(年)が点滅しますので、モードを押して数値を上げます。
2. セットを押して次の設定項目へと移動します。設定は年、月、日、時、分の順序で繰り返されます。
3. 設定モードでは、モードを押して点滅している桁の数値を上げます。

注： 設定モードでは、時刻は自動的に24時間表示となります。

## ドゥ・タアン・デジタルの使用法

- ・時刻-12時間/24 時間表示
- ・デュアルタイム ディスプレイ
- ・日付
- ・曜日



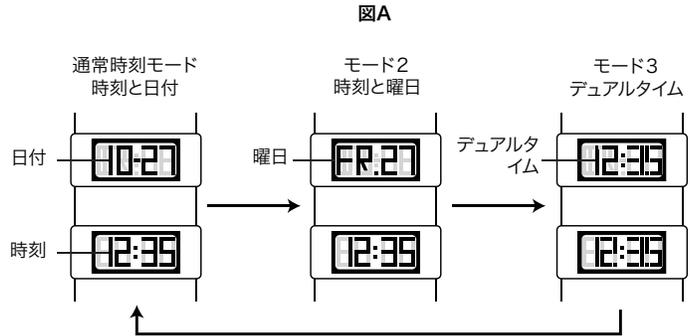
### 時間、日付、デュアルタイム(図A)

#### 通常の表示

1. 通常の表示設定で時刻と日付の表示がされます。
2. “●”ボタンを押すと時刻と曜日の表示の切り替えができます。
3. “●”をもう一度押すとデュアルタイムモードに切り替わります。

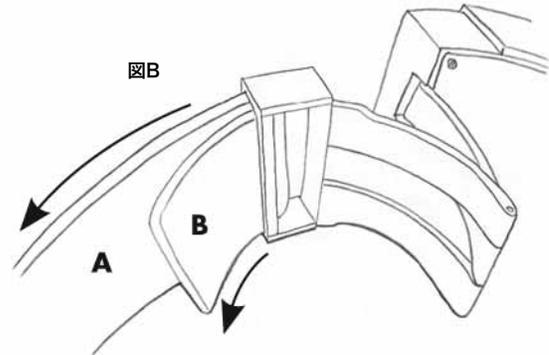
#### 時刻と日付の設定

1. 通常時刻の表示時(現時刻と日付の表示されている画面)に“●”を2秒間程長押しすると、設定モードに切り替わり、年が点滅し始めます。“●”を押すと年の数値を変更できます。(素早く数値を進めるには“.”を長押しします。)
2. “●”を押して月を選択します。
3. “●”を押して月の数値を変更できます。“●”を押して日付を選択します。
4. “●”を押すと日付の変更ができます。“●”で12時間または24時間のフォーマットの選択ができます。
5. “●”ボタンで12時間/24時間表示の切り替えをします。(タイム2は自動的にタイム1で選択された設定で表示されます。)”●”を押して時間を選択します。
6. “●”を押して時間の変更を行います。“●”を押して分を選択します。
7. “●”で分の数値を変更します。“●”を押してタイム2の時間を選択します。
8. “●”を押してタイム2の数値を変更します。“●”を押してタイム2の分を選択します。
9. “●”を押してタイム2の分の数値を変更します。“●”を押して設定モードを終了します。  
注意:何も操作せずに30秒間が経過すると、設定の変更は記録されず、通常時刻モードに自動的に戻ります。



### ストラップの調節(図B)

1. ストラップの長さを長くする際にはストラップAを引っ張ります。
2. ストラップの長さを短くする際にはストラップBを引っ張ります。



## レディース バングル デジタル (Ladies Bangle Digital)

### 時刻表示、日付表示、秒表示(fig.A)

#### 時刻表示、日付表示、秒カウンター表示

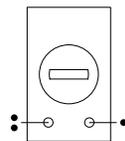
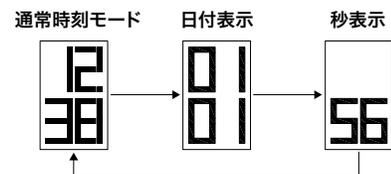
1. 通常時刻モードでは、時間と分が表示されます。
2. “●”を押して日付表示に移行します。
3. “●”を押すと秒表示に移行します。

### 24時間表示

通常時刻モードにて、“●”を押すと24時間表示に切り替わります。

### 時刻と日付の表示

1. 通常時刻モードにて、“●”を2秒間ほど長押しすると年表示に切り替わります。
2. “●”を押して年の変更ができます。“●”を押すと月表示に切り替わります。
3. “●”を押すと月の変更ができます。“●”を押して曜日表示に切り替わります。
4. “●”を押すと曜日の変更ができます。“●”を押すと時間表示に切り替わります。
5. “●”を押して時間の変更ができます。“●”を押すと分の表示に切り替わります。
6. “●”を押して分の変更ができます。“●”を押すと設定モードを終了できます。



## アンダータイムデジタル

### 通常のディスプレイ

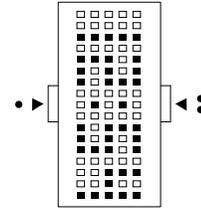
1. “●”を押すと、時刻が表示されます。
2. すぐにもう一度“●”を押すと、日付表示に切り替わります。
3. 時刻または日付が表示された後、メッセージが画面をスクロールします。スクロール終了後、自動的にディスプレイはオフになります。

### 時刻と日付の設定

1. “●”を押して時刻を表示させます。
2. 再び“●”を2秒以上長押しすると、12/24時間表示が点滅し、時刻設定モードに切り替わります。
3. “●”を押して、12時間または24時間表示を選択します。
4. “●”を押すと、時間設定に進みます。
5. “●”を押すと時刻が進みます。長押しすると早く進みます。
6. “●”を押すと次の位の設定に進みます。
7. 設定の順番は、12/24時間表示の選択→時→分→年→月→日付の順になっています。
8. “●”を押して、時刻設定モードを終了します。  
注意点: 7秒以上何もボタンが押されなかった場合、その時点までの変更が保存された状態で自動的に設定モードが終了し、ディスプレイはオフになります。

### メッセージの設定

1. “●”を2回押して日付を表示させます。
2. すぐに“●”を2秒長押しすると、メッセージの最初の文字が点滅し、メッセージ設定モードに切り替わります。
3. “●”を押して文字を変更します。
4. “●”を押して次の文字に進みます。  
注意点: 入れられる文字数は最大で10文字です。初期設定では、“BE STUPID”というメッセージが初期設定されています。バッテリー交換時には、交換後は初期設定のメッセージに戻ります。



---

## クリアー デジタル (Clear LCD Digital)

- タイム1+2
- 日付
- ワールドタイム

### 時刻

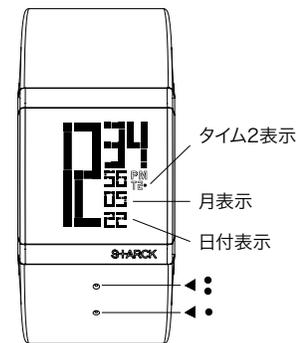
#### 通常時刻モード

1. タイム1モードで“●”を押すとタイム2が表示されます。タイム2モードの時も同様に“●”を押すとタイム1が表示されます。
2. “●”を長押しするとタイム1とタイム2の表示の切替えができます。
3. 日付は画面の右下に表示されます。

#### 時刻の設定

タイム1とタイム2の時刻は別々に設定されるようになっているので、時刻を設定する際には設定したいタイム(タイム1又はタイム2)の表示がされているか確認します。

1. “●”を2秒間程長押しすると、時刻と日付の設定モードに移行します。12/24時間が点滅します。
2. “●”を押して12時間表示又は24時間表示かの選択ができます。“●”を押すと時間の設定に移行します。
3. “●”を押して時間の値を進めます。“●”を押すと分の設定に移行します。
4. “●”を押すと分の値を進めます。“●”を押すと秒の設定に移行します。
5. “●”を押すと秒を“00”にリセットできます。“●”を押すと年の設定に移行します。
6. “●”を押して年の値を進めます。“●”を押すと月の設定に移行します。
7. “●”を押して月の値を進めます。“●”を押すと日付の設定に移行します。
8. “●”を押すと日付の変更ができます。“●”を押して時刻と日付の設定を終了します。  
注: 設定モードで、30秒間どのボタンにも触れなかった場合、画面に表示された内容で自動的に保存され、通常の時刻モードに戻ります。



## プラトー デジタル (Plateau Digital)



### 通常時刻モード

1. “●”を押してチャイムのオン/オフの切替えをします。チャイムがオンのときには、ディスプレイの中央に“C”が表示されます。
2. タイムゾーン1表示時に“●”を押すとタイムゾーン2が表示され、“●”を押し続けるとタイムゾーン2に固定されます。
3. “●”を押すとELライトが点灯します。
4. “●”を押して機能の切替えをします。通常時刻モード、アラーム、クロノグラフ、カウントダウンタイマーの順に移行します。  
注: 全ての設定モードで何も操作せず1分間経過すると、設定の変更は記録されず、自動的に通常時刻モードに戻ります。

### 時間/カレンダー設定モード

1. 通常時刻モードで“●”を押し続けると、設定モードに移行し“時”の値が点滅します。
2. “●”を押して希望の値に合わせます。
3. “●”を押して設定を保存し、次の項目へ移行します。
4. 2.~3.を繰り返し、希望の時間に合わせます。項目は、時、分、秒、12/24時間表示、年、月、日付の順に移行します。
5. “●”を押して設定モードを終了し通常時刻モードに戻ります。  
注: 設定モードを終了すると、自動的に「曜日」が更新されます。

### タイムゾーン2設定モード

1. 通常時刻モードで“●”を押し続けるとタイムゾーン2に固定されます。
2. 設定方法は「時間/カレンダー設定モード」と同じです。

### アラームモード

1. “●”を押してアラームモードを選択します。
2. “●”を押してアラームのオン/オフの切替えをします。アラームがオンのときには、ディスプレイの中央にあるチャイムアイコン“C”の中に“●”が表示されます。  
注: アラームは約20秒間なり続けますが、いずれかのボタンを押すと止まります。

### アラーム設定モード

1. アラームモードで“●”を押し続けると“時”の値が点滅します。
2. “●”を押して希望の値に合わせます。
3. “●”を押して設定を保存し、次の項目へ移行します。
4. 2.~3.を繰り返し、希望の時間に合わせます。項目は、時、分の順に移行します。
5. “●”を押して設定モードを終了しアラームモードに戻ります。  
注: 2種類のアラームがあり、アラーム1は通常時刻モードのみ、アラーム2はタイムゾーン2でのみ使用できます。アラームはタイムゾーンが変更されると自動的にアップデートされます。なお、それぞれのタイムゾーンでオン/オフの設定を行う必要があります。

### クロノグラフ

注: クロノグラフは、分、秒、1/100秒の単位で表示され、1時間まで計ることが出来ます。1時間を超えるとディスプレイは時、分、秒に変わります。クロノグラフは23時間59分59秒まで計ることが出来ます。

1. “●”を押してクロノグラフモードを選択します。
2. “●”を押してクロノグラフをスタート/ストップさせます。  
注: クロノグラフが稼働中の場合は、全てのモードで“CHRO”が点滅します。
3. クロノグラフが止まっているときに“●”を押すとゼロリセットされます。

### スプリット タイム

1. クロノグラフが作動中に“●”を押すと、スプリットタイムが5秒間表示され、その後自動的にクロノグラフモードに戻ります。  
注: スプリットモード起動時には“CHRO”が点滅します。
2. “●”を押してスプリット タイムを終了します。

### カウントダウンタイマー

1. “●”を押してタイマーモードを選択します。
2. “●”を押してタイマーをスタート/ストップさせることが出来ます。  
注: タイマーが起動している場合、どのモードでも“TMR”が点滅します。
3. “●”を押すとタイマーをリセット出来ます。  
注: タイマーが0になるとピープ音が20回鳴りますが、いずれかのボタンを押すと止まります。

### タイマー設定モード

1. タイマーモードで“●”を押し続けると設定モードへ移行し“分”の値が点滅します。
2. “●”を押して希望の値に合わせます。
3. “●”を押して設定を保存し、次の項目へ移行します。
4. “●”を押して希望の値に合わせます。
5. “●”を押して設定モードを終了しタイマーモードに戻ります。  
注: タイマーは59分59秒まで設定することができます。

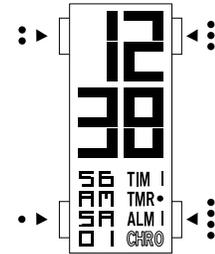
### 時計のリセット

もしディスプレイに何らかの不具合が起こった場合、時計のリセットを行ってください。同時に全てのボタンを3秒間以上押すと、全ての機能がリセットされます。リセットを行うと12:00 a.m., January 1 2009のディスプレイ表示に変わります。

## ハード スタルク デジタル (Hard Starck Digital)

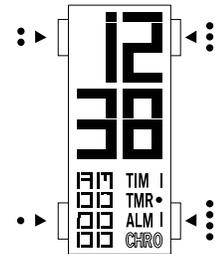
### 通常時刻モード

1. “●”を押すと、通常時刻、クロノグラフ、タイマー、アラームの順にモードが移行します。
2. “●”を押すとELライトが点灯します。また、押し続けるとオートELのオン/オフの切替えが出来ます。オートELをオンにすると“●”以外のボタンを押しても約3秒間ライトが点灯します。
3. “●”を押すとチャイムのオン/オフの切替えが出来ます。
4. “●”を押すとタイムゾーン1またはタイムゾーン2が点滅します。  
注:すべての設定モードで“●”を押すと、設定が保存されて設定モードが終了されます。  
注:すべての設定モードで、何も操作せず2分間経過すると、設定の変更は記録されず自動的に通常時刻モードに戻ります。



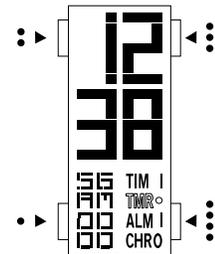
### 時刻/日付 設定モード

1. 通常時刻モードで“●”を押し続けると設定モードに移行し、“時”の値が点滅します。
2. “●”を押すと値の変更ができ、押し続けると値を早送りすることができます。
3. “●”を押すと項目がセットされ、次の項目に移行します。
4. 項目は、時、分、秒、12/24時間表示、年、月、日の順に移行します。
5. “●”を押すと設定の変更を保存し、設定モードを終了します。  
注:設定モードを終了すると自動的に「曜日」が更新されます。



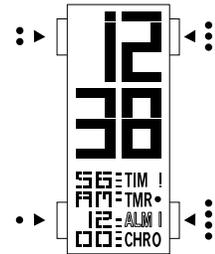
### クロノグラフモード

1. “●”を押してクロノグラフモードを選択します。
2. “●”を押すとクロノグラフをスタート/ストップさせます。
3. クロノグラフが止まっているときに“●”を押すとリセットされます。
4. クロノグラフ作動中に“●”を押すとスプリットタイムを取ることができます。スプリットタイムは、“CHRO”がディスプレイの右下に点滅した状態で約5秒間表示され、その後クロノグラフモードに戻ります。  
注:クロノグラフが稼働中のときは、全てのモードでディスプレイの右下にあるクロノアイコン“CHRO”のアルファベット“O”が点滅します。



### タイマーモード

1. “●”を押してタイマーモードを選択します。
2. “●”を押すとタイマーをスタート/ストップさせることができます。
3. タイマーがとまっているときに“●”を押すとプリセットの値がリセットされます。  
注:タイマーが0になり起動した場合、ディスプレイの右下にあるタイマーアイコン“TMR ●”の“●”が点滅します。



### タイマー設定モード

1. タイマーモードで“●”を押し続けると設定モードに移行し“分”の値が点滅します。
2. “●”を押すと値の変更ができ、押し続けると値を早送りすることができます。
3. “●”を押して“分”の値をセットし、秒の設定へ移行します。
4. “●”を押すと値の変更ができ、押し続けると値を早送りすることができます。
5. “●”を押すと設定の変更を保存し、設定モードを終了します。

### アラームモード

1. “●”押してアラームモードを選択すると、“ALM 1”または“ALM 2”が2度点滅します。
2. “●”を押してアラームのオン/オフの切替えが出来ます。  
注:アラームは15秒間なり続けますが、いずれかのボタンを押すと止めることができます。  
注:アラーム1はタイムゾーン1を表示しているとき、アラーム2はタイムゾーン2を表示しているときのみ機能し、タイムゾーンが変更されると自動的にアップデートされます。

### アラーム設定モード

1. アラームモードで“●”を押し続けるとアラーム設定モードに移行し“時”の値が点滅します。
2. “●”を押すと値の変更ができ、押し続けると値を早送りすることができます。
3. “●”を押して“時”の値をセットし、分の設定へ移行します。
4. “●”を押すと値の変更ができ、押し続けると値を早送りすることができます。
5. “●”押すと設定の変更を保存し、設定モードを終了します。



# その他

## バッテリーの寿命

ほとんどのスタルク・ウォッチおよびスタルク・ジュエリー・ウォッチのバッテリーの平均寿命は、17~18ヶ月です。LEDおよびディッシュ型デジタル・ウォッチのバッテリーの平均寿命は24ヶ月です。

注意: 裏ブタを外す際はOリングの取り扱いに十分ご注意ください。防水性を保つ為、裏ブタを外した時は必ず新しいOリングと交換して下さい。

## 防水機能について

表示				仕様目的			
	---			汗雨	※1 手洗い 水しぶき	水泳など	スノーボード (ホップなし)
1	30M	100 FEET	3 ATM	可	不可	不可	不可
2	50M	165 FEET	5 ATM	可	可	不可	不可
3	100M	330 FEET	10 ATM	可	可	※2 可	不可
4	200M	660 FEET	20 ATM	可	可	可	可

◆ 50M/165FEET/5ATM 防水は洗顔、手洗い等、日常生活における多少の水しぶきに耐えられる防水特性を備えております。

使用時は下記にご注意下さい。

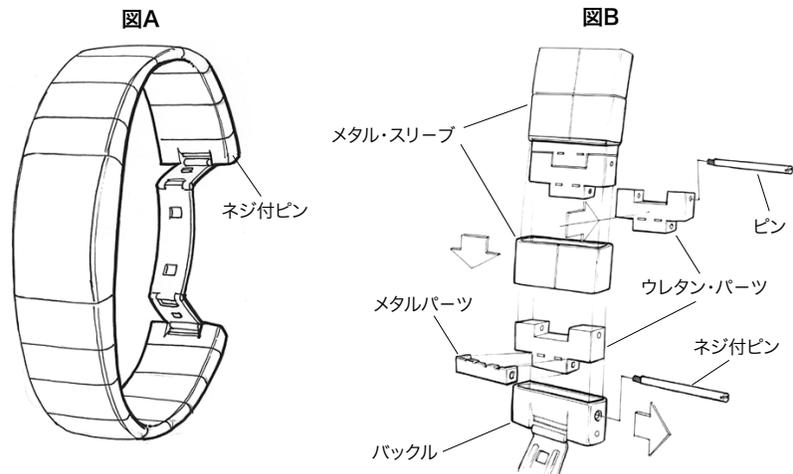
- リュウズは常に通常位置に設定してください。
- 温水はパッキンを変質させて浸水原因になりますので、シャワー・お風呂(サウナを含む)等でのご使用はお避けください。
- クロノグラフ(ストップウォッチ)及びボタン機能付きの時計を水中に使用されますと水圧により浸水することがありますので、水中でのボタン操作はお避けください。

※1 蛇口およびシャワーの水流は、100M/330FEET/10ATM以上の圧力がかかる事がございますので、洗顔や手洗いの際はお気を付け下さい。

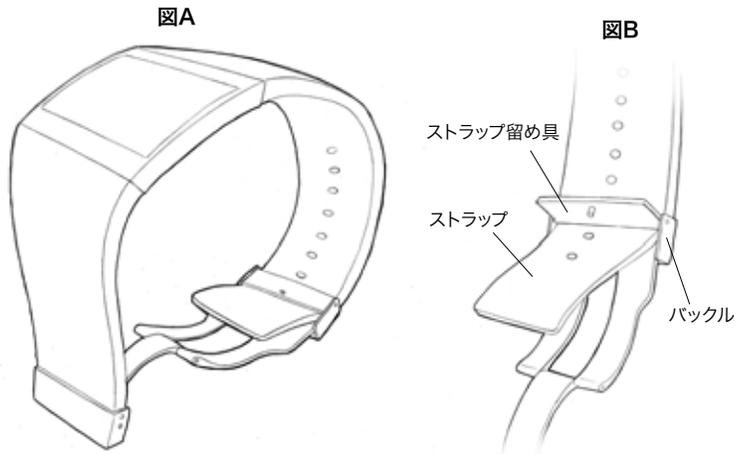
※2 100M/330FEET/10ATMの防水は、水泳可能ですが使用状況によって浸水する可能性がありますのでご注意ください。

## メタル・バンドの調整

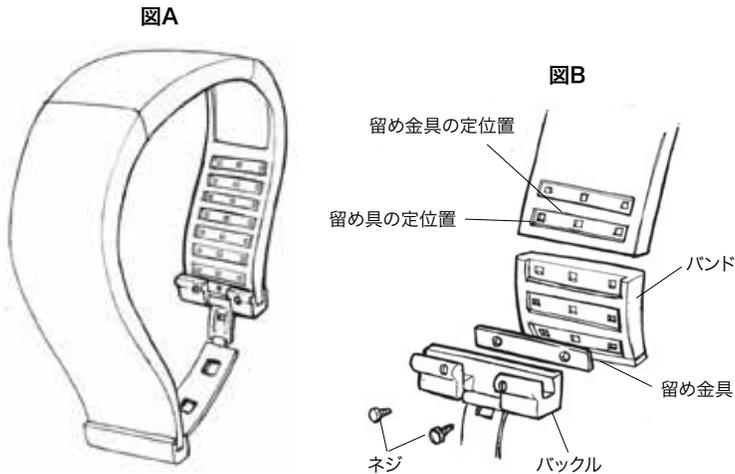
1. 図Aのように時計を置き、ネジ付ピンを外します。  
注)ネジが緩んだら、ピンを引き抜きます。
2. メタルパーツをウレタンパーツ先端より外します。
3. 手首に合わせて必要なだけコマを外します。(図B)  
注) 内部のウレタン・パーツと外側のメタル・スリーブは同じ数だけ外すことになります。
4. メタルパーツをウレタンパーツ先端に確実にセットしなおします。
5. バンドの端をバックル部分にはめ込んでネジ付ピンを戻して固定します。



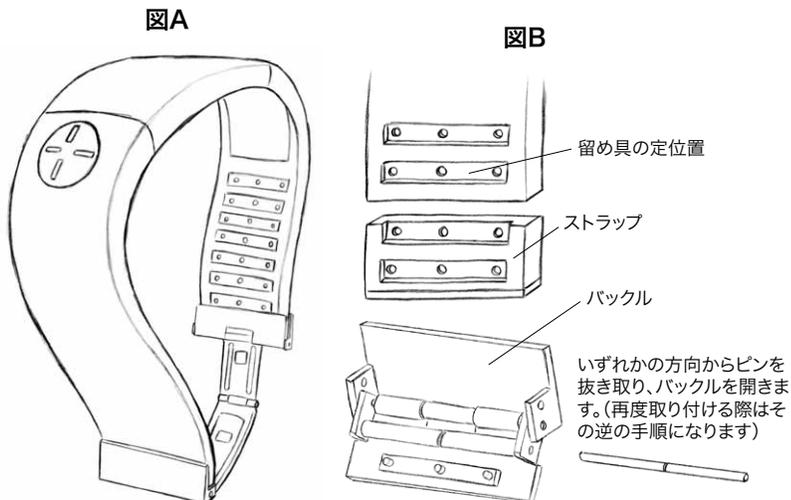
## ストラップの調整



1. ストラップを調整するにはバックルの内側にストラップ留め具を固定してください。(図A)
2. バックルを開けて、ストラップ留め具を開きます。(図B)
3. ストラップをバックルとストラップ留め具の間に通し、好みの長さに調節してストラップ留め具を穴に通し、しっかり固定させて閉じます。



1. ネジが内側に見えるようにバックル部分を広げておき、ネジを外します。(図A)
2. 留め金具をバンドから外します。(図B)  
注) 切り離れたバンドを再び取り付けることはできません。バンドをカットする際は短く切り過ぎないように十分にご注意下さい。
3. 手首に合わせて好みの長さにバンドをカットします。留め金具をバンドに戻し、バックル部分をはめ込んでネジで固定します。



1. ストラップを調整する際はまずバックルを外します。(図A)
2. いずれかの方向からピンを外し、バックルを開いて、ストラップをバックルから外します。(図B)  
注意: 一度切り離れたストラップ修復できません。カットする際は短く切り過ぎないように充分にご注意下さい。
3. 手首の長さに合わせて好みの長さにストラップをカットします。バックルに再びストラップを戻し、バックルを閉じていずれかの方向からクリック音がするまでピンを再度挿入します。(図B)